

ひらめき、見つけた!

Had an epiphany!

第31回

ifia JAPAN 2026

国際食品素材/添加物展・会議
International Food Ingredients & Additives Exhibition and Conference

第24回

HfE JAPAN 2026

健康/機能性食品素材展・会議
Health Food Exposition & Conference

2026年5月27日(水) ▶ 29日(金)

東京ビッグサイト
西ホール・会議棟

明日の食を創造する技術者の祭典

出展のご案内

■後援機関

厚生労働省/消費者庁/内閣府食品安全委員会/東京都/独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)/アメリカ大使館/駐日欧州連合代表部/中国食品添加物及び素材協会/中国保健協会/中国農業農村部農産貿易促進センター(順不同)

■後援団体

一般社団法人日本食品添加物協会/一般財団法人食品産業センター/一般社団法人全日本コーヒー協会/公益財団法人日本健康・栄養食品協会/公益社団法人日本栄養・食糧学会/日本香料協会/日本香料工業会/一般社団法人日本食品安全協会/公益社団法人日本食品衛生協会/日本食品化学学会/一般財団法人日本食品分析センター/公益社団法人日本通信販売協会/公益社団法人日本輸入食品安全推進協会/公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会/一般社団法人全国スーパーマーケット協会/日本カラメル工業会/一般社団法人健康食品産業協議会/公益財団法人川崎市スポーツ協会(順不同)

■協賛団体

AOAC INTERNATIONAL JAPAN SECTION/IFTジャパンセクション/一般社団法人オプフレーバー研究会/甘草工業懇話会/一般社団法人国際栄養食品協会/迅速検査研究会/ステビア工業会/精糖工業会/一般社団法人全国清涼飲料連合会/全国めん類衛生技術センター/特定非営利活動法人全日本健康自然食品協会/全日本スパイス協会/天然色素三色会/一般財団法人東京顕微鏡院/日本うま味調味料協会/日本エキス調味料協会/日本介護食品協議会/日本かんすい工業会/日本酵素協会/公益社団法人日本技術士会 登録 食品技術士センター/一般社団法人日本健康食品規格協会/公益社団法人日本食品衛生学会/日本食品微生物学会/一般社団法人日本植物蛋白食品協会/一般社団法人日本惣菜協会/一般社団法人日本即席食品工業協会/公益財団法人日本適合性認定協会/一般社団法人日本乳業協会/一般社団法人日本パン工業会/公益社団法人日本ベントウ振興協会/日本マイコキシム学会/日本ラクトフェリン学会/公益社団法人日本冷凍空調学会/一般社団法人日本電解水協会/微酸性次亜塩素酸水協議会/英国 FERA Science Ltd./一般財団法人機能水研究振興財団/一般社団法人食品安全検定協会/地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター/公益財団法人ニッポンハム食の未来財団/日本マーガリン工業会/国立研究開発法人 農産・食品産業技術総合研究機構食品研究部門/一般社団法人ハラル・ジャパン協会/日本唾液ケア研究会/一般社団法人手袋衛生協会/一般社団法人日本バイオテクノロジー認証機構(JBCO)/ドライマウス研究会/一般財団法人食品薬品安全センター/学校法人東京農業大学食品安全研究センター/一般社団法人日本パン技術研究所/一般社団法人日本セルフケアフード協議会/一般社団法人おいしさの科学研究所/一般財団法人食品安全マネジメント協会/特定非営利活動法人世界健康フロンティア研究会(順不同)

主催 株式会社食品化学新聞社

公式サイト <https://www.ifiajapan.com/>



共同手洗い場

試飲・試食を提供する場合には自社ブース内に手洗い場の設置が必要となりますが、会場内に設置している共同手洗い場をご利用いただくと、自社ブース内に設置しなくても試飲・試食の提供が可能です。
※調理方法により共同手洗い場では対応できない場合があります。

使用料金	¥22,000
設備	手洗い設備、消毒装置

出展者プレゼンテーション 会場内オープステージ

プレゼンを活用することで自社製品や技術をPRでき、講演後、潜在顧客を効率的にブースに誘導しやすくなります。
ご講演タイトル・時間は、公式HP、メール配信、食品化学新聞など媒体で事前告知します。

講演時間	15分/1セッション
収容人数	60~80名
参加費	¥41,800/1セッション
料金に含まれるもの	プロジェクター、PC、スクリーン、マイク、レーザーポインター、聴講者情報

プライベートセミナー

特定のお客様をご招待し、セミナーや技術相談会の開催が可能。
公式HP、メール配信、食品化学新聞など媒体で事前告知します。
ifia/HFE JAPAN内で自社セミナーを実施することで、より幅広い聴講者を得ることが可能となります。

講演時間	3時間(準備・撤去含む)
収容人数	約60名
参加費	¥407,000
料金に含まれるもの	プロジェクター、PC、スクリーン、マイク、レーザーポインター、演説台、司会者台、テーブル、パイプ椅子

スポンサーシッププラン

会期前から会期中まで、来場ターゲット層へのPR活動を強力にバックアップするセールス&マーケティングツールをぜひご活用ください。

会期前		会期中			
WEBスライダー広告	メールDM広告	展示会場受付看板	会場入口MAP看板下広告	会場配布用MAP広告	ラウンジネーミングライツスポンサー
サイズ:W960×H422px ¥275,000 (1カ所)	約35文字×4行 ¥110,000 (1配信)	サイズ:W180×H180cm ¥250,000 (1カ所)	サイズ:W61×H70cm ¥77,000 (1カ所) ※複数申し込みの場合は割引あり	サイズ:W5×H4cm ¥55,000 (小サイズ1カ所) サイズ:W10×H8cm ¥165,000 (大サイズ1カ所)	広さ:18㎡~ ¥330,000 (1カ所)
					

※他にも展示会場内広告を予定しておりますので詳細が決まりましたら適時ご案内いたします。

開催直前! 媒体企画広告

食品化学新聞、月刊フードケミカル、FOOD STYLE21
で事前特集を実施します

¥55,000~
詳細はお問い合わせください



スペース小間

基本装飾は一切なく、展示スペースのみのお渡しとなるため、必ず隣接小間との間仕切、バックパネル、カーペットの設置を各社で行ってください。幹線工事費・電気使用料金は含まれません。



展示スペースのみ ▶ ¥462,000 / 1小間(3×3m)

角小間

1角につき

▶ ¥22,000
増し

パッケージ小間 (1小間の場合)

展示スペース+基本装飾

▶ ¥605,000
/ 1小間(3×3m)

パッケージ小間料金に含まれる

- 展示スペース
- 和英社名板
レッド ブルー ネイビー グレー シロ
- カーペット
レッド ブルー グリーン グレー オレンジ
- システム壁/白
(システム寸法: W2970mm × D2970mm × H2700mm)
- 100V/800Wコンセント1個(1kw電気使用量含む)
- 貴名受け1個
- 受付カウンター1台
(寸法: W900mm × D450mm × H800mm)
- パイプ椅子2脚
- ゴミ箱1個
- スポットライト3灯
- 期間中の小間内清掃

※企画エリアのパッケージ小間は社名板、カーペットは指定色となります。



パッケージ小間追加装飾オプション

パッケージ小間料金にプラス

+ ¥77,000

パッケージ小間に追加される

- 展示台
- LED社名板
レッド ブルー ネイビー グレー シロ



パッケージ小間 (2小間の場合)

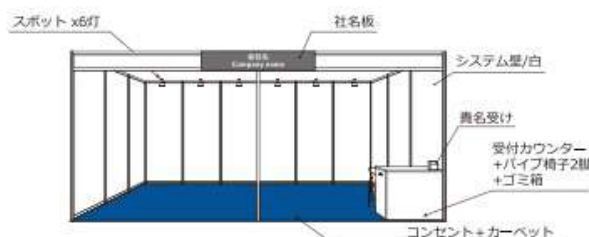
展示スペース+基本装飾

▶ ¥1,188,000
/ 2小間(3×6m)

パッケージ小間料金に含まれる

- 展示スペース
- 和英社名板
レッド ブルー ネイビー グレー シロ
- カーペット
レッド ブルー グリーン グレー オレンジ
- システム壁/白
(システム寸法: W2970mm × D2970mm × H2700mm)
- 100V/800Wコンセント2個(2kw電気使用量含む)
- 貴名受け1個
- 受付カウンター1台
(寸法: W900mm × D450mm × H800mm)
- パイプ椅子2脚
- ゴミ箱1個
- スポットライト6灯
- 期間中の小間内清掃

※企画エリアのパッケージ小間は社名板、カーペットは指定色となります。



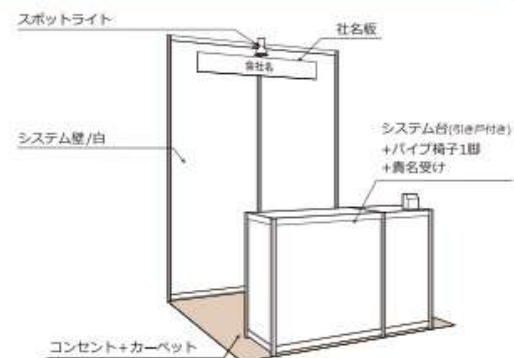
セミデザイン (装飾オプション)

展示スペース + 装飾

▶ ¥1,441,000 / 2小間(3×6m)

2小間パッケージに追加される

- 展示台 & システム壁
レッド ブルー グリーン
イエロー 紫色 黒
ベージュ グレー
- LED社名板
レッド ブルー ネイビー
グレー シロ
- カタログスタンド
- ストックルーム
- システム壁/色
- 展示台 (引き戸付き)
- 商談セット (イス2脚)
- システムカウンター
+ 丸イス
+ 貴名受け
+ ゴミ箱
- カタログスタンド



ミニブース

ミニブース装飾

▶ ¥264,000 / 1ブース(2×2m)

ミニブース小間料金に含まれる

- 和文社名板
- カーペット
- システム壁/白
(システム寸法: W1980mm × H2700mm)
- システム台(引き戸付き)
(寸法: W1485mm × D495mm × H1020mm)
- 貴名受け1個
- パイプ椅子1脚
- スポットライト1灯
- 期間中のブース内清掃
- 100V/800wコンセント1個
(1kw電気使用量含む)

※ポスター、パネル製作は含まれておりません。



2025年セミナー開催実績

- ・CSV商品のおいしさをアップさせる食品添加物・素材セッション
- ・おいしい代替素材セッション
- ・おいしい減塩プロジェクト&スーフトライアル
- ・分析基礎セミナー ～カビ毒分析の実態と課題～
- ・食の安全・科学フォーラム
- ・次世代のオメガ3機能性研究最前線
- ・プレジジョン栄養を取り入れた食品開発
- ・イチからわかるリン酸塩
- ・イチからわかるエキス調味料 など



2026年展開企画エリア

- ・機能性表示食品開発パビリオン
- ・腸内環境と健康エリア
- ・おいしさ探究エリア
- ・食の安全・科学エリア
- ・ひらめき味わいストーリー
- ・産学官連携コーナー

※詳細は P13,P14, 裏表紙をご参照ください



確かな実績と信頼を培ってきた食品化学新聞社が、展示会・セミナー・新聞・雑誌で、出展者の製品力と技術力のプロモーションを全面的に後押しさせていただきます。

食品化学新聞

2万部発行/週刊

1964年創刊、食品添加物や食品素材に関連する業界の動きを詳しく報道するわが国唯一の専門紙。加工食品業界を中心に最新の技術情報、原料/健康食品素材の事情、市場動向、研究発表、行政などを紹介。

月刊 フードケミカル

1万6千部発行/月刊

1985年創刊、食品加工業界のマーケティングとテクノロジーをドッキングした技術情報誌。業界をリードする専門家による寄稿と、最新の市場・製品・技術・食品安全情報で、製品開発と品質向上をバックアップ。

FOODSTYLE21

1万部発行/月刊

1997年創刊、食品の健康機能に関する研究を詳しく取り上げ、新たなコンセプトづくりや商品開発に役立てる唯一専門雑誌。より健康で快適な食スタイルの実現にむけ、価値ある情報を発信。

出展者と来場者がマッチングする企画を
新聞・雑誌との連動で展開していきます！

食の品質、おいしさ、健康機能を探求する商品開発者が多数来場し、出展者と活発な技術交流・商談を展開する『B to B展示会』!

当展の趣旨

→食品原料・素材関連企業と食品メーカー開発関係者とのビジネスマッチングの場

ifia JAPAN	
出展対象	来場対象
- 食品原料／素材／添加物 - 受託加工・OEM - 食品分析／衛生対策 - IT／品質管理システム - 製造装置・技術 - 認証、環境、コンサルティング - 食品包装・パッケージ	- 一般食品メーカー - 飲料メーカー - 栄養士／管理栄養士／医療従事者 - 商社／小売り／流通／通販 - 外食／中食／惣菜／フードサービス／レストラン - 受託加工／検査／分析 など

HFE JAPAN	
出展対象	来場対象
- 機能性原料／素材 - 健康食品向け原料／素材 - 機能性表示食品 - 受託加工・OEM - 食品分析／栄養成分分析 - 計測の機器・資材 など - SR／コンサルティング	- 一般食品メーカー - 飲料メーカー - 健康食品メーカー - 医薬品／医薬部外品メーカー／化粧品メーカー - 栄養士・管理栄養士／医療従事者 - 商社／小売り／流通／通販 など

展示会の出展目的 & 効果

→業界専門紙の食品化学新聞社がプロデュースするifia/HFE JAPANに出展を望む声が多い!

出展目的

- 1 新規顧客開拓のため
- 2 既存製品の販売促進のため
- 3 企業PRのため
- 4 市場ニーズの把握と情報収集のため
- 5 新製品発表のため
- 6 代理店の新規開拓

潜在顧客を発掘

平均で175枚の名刺と23件の商談を獲得!

〈会期中の名刺獲得数〉

1位...1,048枚
(来場者データ取得サービス取得)
600枚
(名刺交換)

〈見込み商談獲得数〉

1位...150件

※2025年会期後出展者アンケートより

出展満足度が高い理由

満足度



約70%が満足

理由は...

満足理由



※2025年会期後出展者アンケートより

主な来場目的

- 最新の食品素材・添加物の動向を知るため
- 新製品開発のための商談・情報収集
- セミナーへの参加

→新製品開発のために研究開発／商品開発者が多数来場!

※2025年来場者アンケートより

来場業種

健康・栄養食品、製菓・製パン、飲料、機能性素材、乳製品などのメーカーのほか、中食、外食、小売/流通などのバイヤーが多数来場!

※2025年来場者実績データより

2025年出展申込企業/団体一覧

- アークレイグループ 有限会社からだサポート研究所
- アーケル・バイオマリン・ジャパン株式会社
- 合同会社RDBコンサルティング
- IF株式会社
- アイオワ州経済開発機構
- ICS-net株式会社
- 秋田銘醸株式会社
- アグロルーデンス株式会社
- 株式会社あじかん
- 味の21世紀
- 味の素株式会社
- 味の素AGF株式会社
- ASTRA FOOD PLAN株式会社
- アヅマ株式会社
- アヅマックス株式会社
- アビ株式会社
- 廈門唯康食品科技有限公司
- 荒川化学工業株式会社
- 株式会社EPメディアイト
- 池田華草株式会社
- イソラ株式会社
- 伊那食品工業株式会社
- 井村屋フーズ株式会社
- 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 薬用植物資源研究センター
- Institute for Information Industry
- 株式会社インテリジェントセンサーテクノロジー
- ヴァイスハルト・インターナショナル
- ウィルファーム株式会社
- ウェルネオシュガー株式会社
- 株式会社ヴォークス・トレーディング
- 株式会社WORSO
- AS FOOD INTERNATIONAL
- 株式会社エイウィル
- AOAC INTERNATIONAL JAPAN SECTION
- エシカルプロダクツ株式会社
- 株式会社エヌ・ティー・エス
- 愛媛製紙株式会社
- 株式会社FDJ
- MSC Co., Ltd.
- エムスリー株式会社
- 合同会社エムティーシー
- 株式会社エンザイム・センサ
- Angel Yeast Co., Ltd
- 烟台双塔食品股份有限公司
- 一般社団法人おいしさを科学研究所
- 大阪ガスケミカル株式会社
- 大阪ガスリキッド株式会社
- 小川香料株式会社
- お米と健康 ～アスリートの観点～
- 株式会社オムニカ
- 雄山株式会社
- オリガ油化株式会社
- 株式会社オルトメディコ
- 株式会社化学工業日報社
- 株式会社カネカ
- 亀田製菓株式会社
- 甘草工業懇話会
- 関東化学株式会社
- 株式会社キーエンス
- 株式会社キタマ
- キッコーマン食品株式会社
- 一般財団法人機能水研究振興財団
- 株式会社キミカ
- 株式会社キミテックス
- 株式会社CannaTech
- キュービー醸造株式会社
- 株式会社協同インターナショナル
- 共同船舶株式会社
- 株式会社協和医療器
- 旭東化学産業株式会社
- KYOSHIN-BIO 株式会社
- 九鬼産業株式会社
- NPO法人くらしとバイオプラザ21
- グランビージャパン株式会社
- 恵達ジャパン株式会社
- 経済部中小及びスタートアップ企業審
- 月刊HACCP/株式会社鶏卵肉情報センター
- ゲルハルトジャパン株式会社
- コウシン化学工業株式会社
- 合同酒類株式会社
- 神戸化成株式会社
- 株式会社光洋商會
- 興和株式会社
- コービオンジャパン株式会社
- ゴルデンケリーパテント香料株式会社
- 株式会社コスモ
- コニカミルタ株式会社
- 小林香料株式会社
- コンビ株式会社
- 株式会社サイキンソー
- 株式会社サイマネジメント
- 株式会社サビンサジャパンコーポレーション
- Samyang corporation (株式会社三善社)
- 株式会社サンイッキ
- 三栄源エフ・エフ・アイ株式会社
- 国立研究開発法人産業技術総合研究所 生命工学領域
- 国立研究開発法人産業技術総合研究所 食薬資源工学オープンイノベーションラボラトリ
- サンダイヤ株式会社
- サンプライド株式会社
- 三和商事株式会社
- 三和製粉工業株式会社
- CEM Japan 株式会社
- 株式会社ジー・サーチ
- CJ Japan株式会社
- CBC株式会社
- CVSaujana Kerta Global
- シェアシマ
- JNC株式会社
- 株式会社ジェマインアールアンドディー
- Gerald McDonald Asia株式会社
- ジェリータジャパン株式会社
- 四国健康支援食品普及促進協議会
- 株式会社シバサキ
- 柴田科学株式会社
- 株式会社島津製作所
- ジャパンハラルショーケース
- SHANGHAI YIGU BIOTECHNOLOGY CO.,LTD.
- 上越スター株式会社
- 十文字学園女子大学
- 昭光通商株式会社
- 昭和化学工業株式会社
- 昭和化工株式会社
- 昭和商事株式会社
- 食の安全と安心を科学する会
- 食の信頼向上をめざす会
- 一般社団法人食品安全検定協会
- 食品安全情報ネットワーク
- 一般財団法人食品安全マネジメント協会
- 株式会社食品化学新聞社
- 公益財団法人日本技術士登録グループ 食品技術士センター
- 一般財団法人食品分析開発センター-SUNATEC
- 一般財団法人食品薬品安全センター
- 信越化学工業株式会社
- 株式会社真誠
- 進誠産業株式会社
- 株式会社新慶
- 水産大学校
- 株式会社S'UIMIN
- ステビア工業会
- スピンブライド株式会社
- 住友化学株式会社
- 一般社団法人スローカロリー研究会
- 西海出版株式会社
- 株式会社聖路加エスアールエル先端医療研究センター
- 星和株式会社
- NPO法人世界健康フロンティア研究会
- 浙江恵松製薬有限公司
- 株式会社セツロテック
- セティ株式会社
- 瀬戸内オーリーブ園株式会社
- セレニウムシーフード(仮称、設立準備中)
- 株式会社セントラル科学貿易
- 双日食料株式会社
- SoPros 株式会社
- Sonicbiochem Extractions Pvt.Ltd.
- SOBOL株式会社
- 第一工業製菓株式会社
- 株式会社泰興商事
- Tie2・リンパ・血管研究会
- 株式会社大鵬
- 株式会社宝島ジャパン
- 宝酒造株式会社
- Dashi Corporation株式会社
- Dashi Trading株式会社
- 谷神日本株式会社
- 独立行政法人中小企業基盤整備機構
- CHO-A PHARM Co.,Ltd.
- プリマムグループ株式会社つくば食品評価センター
- 辻製油株式会社
- 築野食品工業株式会社
- DM三井製糖株式会社
- 株式会社digzyme
- 大象ジャパン株式会社
- 一般財団法人東京顕微鏡院
- 東京食品株式会社
- 東京石岐商報社
- 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
- 東京農業大学食品安全研究センター
- DOLE ASIA HOLDINGS PTE LTD.
- 株式会社常磐植物化学研究所
- 徳州藍力生物技术(限)
- 巴工業株式会社
- 株式会社トランスジェニック
- TRI IC VE DIS TICARET SANAYI LTD STI
- ドレンジー株式会社
- 内閣府食品安全委員会
- ナガセヴィータ株式会社
- 中野BC株式会社
- 株式会社南山園
- 株式会社ニソナ
- NISSHA株式会社
- NISSHAゾンネボード製菓株式会社
- 日祥株式会社
- 日成共益株式会社
- 日成興産株式会社
- 株式会社KNIT
- 日本製紙株式会社
- 公益財団法人ニッポンハム食の未来財団
- 日本アドバンスアグリ株式会社
- 日本エキス調味料協会
- 日本カロテノイド懇話会
- 公益財団法人日本健康・栄養食品協会
- 日本香料工業会
- 株式会社日本船渠
- 一般社団法人日本食品安全協会
- 公益社団法人日本食品衛生学会
- 公益社団法人日本食品衛生協会
- 日本食品化学学会
- 一般社団法人日本食品添加物協会
- 日本食品微生物学会
- 一般財団法人日本食品分析センター
- 株式会社日本食糧新聞社
- 公益財団法人日本適合性認定協会
- 一般社団法人日本電解水協会
- 日本バイオ技術教育学会
- 一般社団法人日本バイオテクノロジー認証機構
- 日本ビュッヒ株式会社
- 一般社団法人日本分析機器工業会
- 日本ベルム株式会社
- 公益社団法人日本ベントう振興協会
- 日本貿易振興機構(ジェトロ)
- 株式会社日本農業
- 公益社団法人日本輸入食品推進協会
- 株式会社NeU
- 芝浦グループ ニューガイアエナジー株式会社
- Nutrition SC Public Company Limited
- ネオジェンジャパン株式会社
- ネキシナ株式会社
- 農研機構 食品研究部門
- Novonesis
- バイオスプリング by ルサツフル
- ハイケム株式会社
- 伯方塩業株式会社
- バラミロン研究会
- 一般社団法人ハラル・ジャパン協会
- 播州調味料株式会社
- PMI BIOTECH Inc.
- ビオメリュー・ジャパン株式会社
- 株式会社樋口商會
- bitBiome株式会社
- ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社
- 株式会社ファーマンステーション
- 株式会社ファスマック
- ファンクショナルフード学会
- フード・フォーラム・つくば
- 英国Fera Science Ltd.
- 株式会社for Crafts
- 株式会社フォワード
- 富士食品工業株式会社
- フジ日本株式会社
- 富士貿易株式会社
- 豚肉勉強会
- フタムラ化学株式会社
- 物産フードサイエンス株式会社
- Flavor Consultants
- 株式会社プロテックス
- フンドーキン醤油株式会社
- 文嵐實業(股)
- The Possible CO., LTD.
- 布袋製菓株式会社
- 株式会社ポト食品
- 株式会社Bollard
- ポリホス化学株式会社
- マイクロフーズジャパン株式会社
- マリン・サイエンス株式会社
- 丸啓製菓株式会社
- マルサンアイ株式会社
- 丸善食品工業株式会社
- 三谷産業株式会社
- 三菱商事ライフサイエンス株式会社
- 味博貿易株式会社
- 株式会社宮西エース
- 株式会社Mintel Japan
- 梅花集団日本事務所
- 株式会社メタジェン
- メルク株式会社
- 森下仁丹株式会社
- 森永製菓株式会社
- ヤクルト薬品工業株式会社
- 株式会社山電
- ヤマト科学株式会社
- 陽光国際生物(限)
- ユニテックフーズ株式会社
- ユングブントラー・ジャパン株式会社
- 横浜油脂工業株式会社
- 株式会社ライヴス
- ラマンドヘルスソリューションズ
- Ricca Pharmaceutical Sdn Bhd
- 株式会社リナイス
- 株式会社龍泉堂
- レッテンマイヤー・ジャパン株式会社
- 株式会社レボーン
- 株式会社LuxBiome
- ロブソン株式会社
- 株式会社ロベルテ
- 株式会社和田興
- 中国バビリオン/農業部 100社

出展者コメント

- ・グループ関連会社と共同出展したが、それぞれの出展内容で顧客層が違ったこともあり、その場で一堂に会して商談ができたのは大きかった。
- ・小間の造作を工夫したことで、前回とは違ってブースに来たお客様の数が伸びたこと、具体的な質問が出たのは驚いた。やはり、ブースの造作、展示物を工夫することは大事だと思った。
- ・雑誌の特集が展示内容と関連があったので、記事と広告を掲載したが、配布用資料として別刷りも作って配布したことで、展示製品を深く知ってもらう機会を作ることができたのはよかった。
- ・来場者数は3万人ほどだが、期待以上の来場者層の方々との名刺交換できる機会を得られて出展してよかった。

徹底した来場事前告知で質の高い来場者を誘致

2025年 来場実績

2025年 来場者数

30,014名

会期

5月21日[水]～23日[金]

来場者の推移



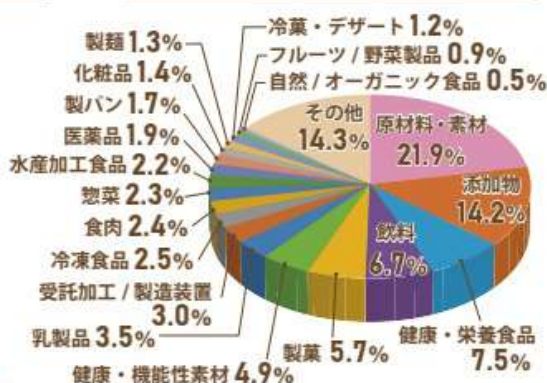
来場者分析

製造業・非製造業の割合



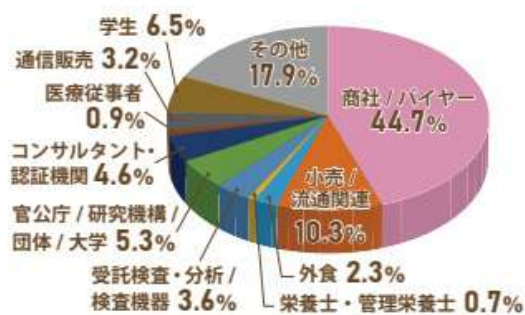
製造業を中心に来場！

製造業の内訳



多種多様な食品産業から来場

非製造業の内訳



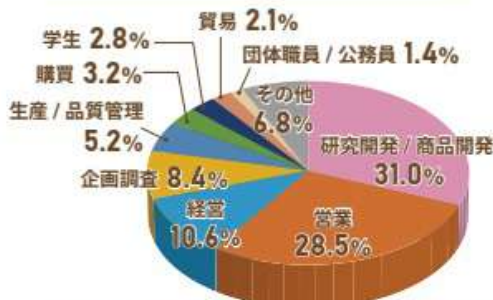
半数以上が食品関連バイヤー・小売

所属機関従業員数



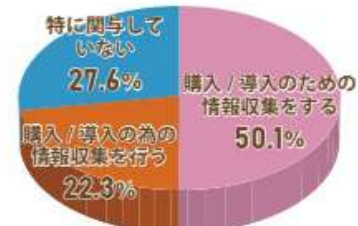
大手から中小まで幅広く来場！

所属部署内訳



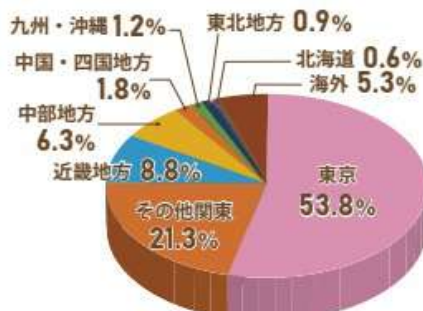
食品加工の実務担当者が約9割！

製品／サービスに関する立場



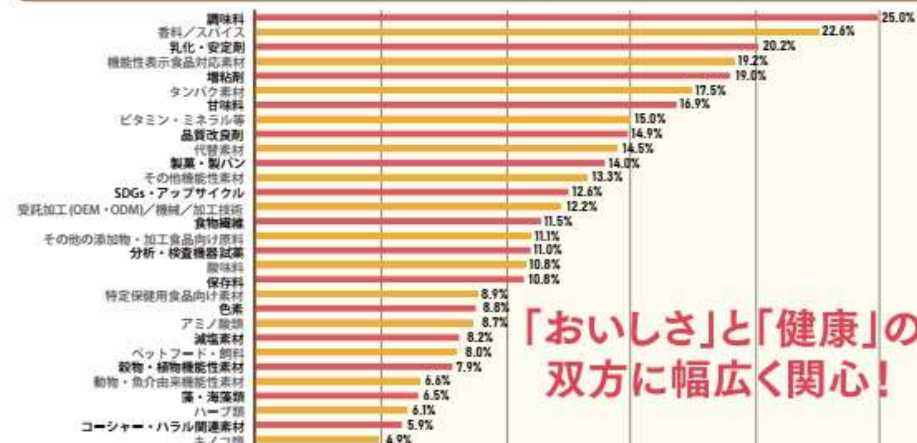
約7割が購入／導入に関与！

地域別分類



関東を中心に
地方・海外からの来場者も！

関心のある出展品目（複数回答）



「おいしさ」と「健康」の
双方に幅広く関心！

2025 年来場企業 (来場者30,014 名より一部抜粋)

➡ 徹底したマーケティング・来場誘致プロモーションにより開発・技術・研究者が多数来場されました。

- | | | | |
|---------------------------|-------------------------|------------------------|-----------------------|
| ■ 株式会社アートコーヒー | ■ ANAフーズ株式会社 | ■ 岐阜県庁 | ■ 株式会社坂田信夫商店 |
| ■ 株式会社アイズ信州 | ■ ANA FESTA株式会社 | ■ 岐阜米穀株式会社 | ■ 佐久間製菓株式会社 |
| ■ 株式会社アイスティサイエンス | ■ エーザイ株式会社 | ■ 株式会社紀文食品 | ■ サクラ食品工業株式会社 |
| ■ 愛知ヨーク株式会社 | ■ エースコック株式会社 | ■ 株式会社木村屋総本店 | ■ サッポロビール株式会社 |
| ■ アイルランド政府 | ■ 株式会社エースペーカリー | ■ キューサイ株式会社 | ■ 株式会社佐藤園 |
| ■ アイン食品株式会社 | ■ 株式会社えがお | ■ キュービー株式会社 | ■ 佐藤製菓株式会社 |
| ■ 青森県庁 | ■ 江崎グリコ株式会社 | ■ キュービータマゴ株式会社 | ■ さぬき丸一製麺株式会社 |
| ■ 赤城乳業株式会社 | ■ エジプトアラブ共和国大使館 | ■ 共栄製茶株式会社 | ■ 株式会社サンオーネスト |
| ■ 赤城フーズ株式会社 | ■ エステー株式会社 | ■ 株式会社崎陽軒 | ■ 株式会社山海 |
| ■ 株式会社アカシアの樹 | ■ エスピー食品株式会社 | ■ 共製製菓株式会社 | ■ 株式会社サント |
| ■ 株式会社秋田屋本店 | ■ エバラ食品工業株式会社 | ■ 株式会社京博 | ■ 三幸製菓株式会社 |
| ■ 秋本食品株式会社 | ■ 株式会社えひめ飲料 | ■ 協同乳業株式会社 | ■ サンジシ醸造株式会社 |
| ■ 赤穂化成株式会社 | ■ エフコップ生活協同組合 | ■ 共立製菓株式会社 | ■ サンスター株式会社 |
| ■ 株式会社浅田船 | ■ 株式会社モスフードサービス | ■ 協和香料興産株式会社 | ■ 株式会社サン・ダイコー |
| ■ 株式会社浅野屋 | ■ 株式会社エルビー | ■ 株式会社極洋 | ■ 株式会社サンデリカ |
| ■ 株式会社朝日 | ■ 塩水港精糖株式会社 | ■ 極洋フレッシュ株式会社 | ■ 参天製菓株式会社 |
| ■ アサヒ飲料株式会社 | ■ 遠藤食品株式会社 | ■ 株式会社キリン堂 | ■ 株式会社サンドラッグ |
| ■ アサヒオリティーアンドイノベーションズ株式会社 | ■ オイシックス・ラ・大地株式会社 | ■ キリンビバレッジ株式会社 | ■ サントリーホールディングス株式会社 |
| ■ アサヒグループ食品株式会社 | ■ 王子コーンスターチ株式会社 | ■ キリンホールディングス株式会社 | ■ 株式会社サンフレッセ |
| ■ 株式会社アサヒコ | ■ 王子食品株式会社 | ■ キング醸造株式会社 | ■ 株式会社サンメリー |
| ■ 旭トラスフーズ株式会社 | ■ 株式会社王将フードサービス | ■ 株式会社銀座コージーコーナー | ■ 三友フーズ株式会社 |
| ■ アサヒビール株式会社 | ■ オークラ製菓株式会社 | ■ 銀座スエヒロカフェテリアサービス株式会社 | ■ 調陽食品工業株式会社 |
| ■ アサヒフーズ株式会社 | ■ オーク産業株式会社 | ■ 銀座ステファニー化粧品株式会社 | ■ サンヨー食品株式会社 |
| ■ アサヒ物産株式会社 | ■ 大阪香料株式会社 | ■ 金印株式会社 | ■ 株式会社サンヨーフーズ |
| ■ 株式会社旭物産 | ■ 大阪サニタリー株式会社 | ■ 株式会社近鉄百貨店 | ■ 株式会社三陸コーポレーション |
| ■ 旭フレッシュ株式会社 | ■ 株式会社大崎水産 | ■ 株式会社ギンビス | ■ 三立製菓株式会社 |
| ■ 株式会社アジアンエクスプレス | ■ 大関株式会社 | ■ 株式会社久世 | ■ 三和缶詰株式会社 |
| ■ 株式会社味泉 | ■ 大高醤油株式会社 | ■ 株式会社国太樓 | ■ 三和酒類株式会社 |
| ■ 株式会社味のちぬや | ■ 太田油脂株式会社 | ■ 株式会社久原本家グループ本社 | ■ 三和フード株式会社 |
| ■ 味の素食品株式会社 | ■ 大塚食品株式会社 | ■ 株式会社クボタ | ■ 株式会社JR東海リテイリング・プラス |
| ■ 味の素ベーカリー株式会社 | ■ 大塚製菓株式会社 | ■ 久保田屋製菓店 | ■ 株式会社J-オイルミルズ |
| ■ 味の素冷凍食品株式会社 | ■ 沖縄県庁 | ■ JA熊本果実連 | ■ 日本たばこ産業株式会社 |
| ■ アスター株式会社 | ■ 株式会社オギノ | ■ クラシエ株式会社 | ■ ジェイフード株式会社 |
| ■ 安曇野食品工業株式会社 | ■ 株式会社小谷穀粉 | ■ グランソールベーカリー株式会社 | ■ 株式会社シェフコ |
| ■ アズワン株式会社 | ■ お多福醸造株式会社 | ■ 株式会社グリーンファームらぼん | ■ シオノギヘルスケア株式会社 |
| ■ あづま食品株式会社 | ■ オタフクソース株式会社 | ■ グリコ栄養食品株式会社 | ■ 塩野香料株式会社 |
| ■ あみ印食品工業株式会社 | ■ 尾西食品株式会社 | ■ クリタ食品株式会社 | ■ 敷島製パン株式会社 |
| ■ アイドコーヒーロースターズ株式会社 | ■ 小野薬品工業株式会社 | ■ 株式会社ぐるなび | ■ 静岡ミツウロコフーズ株式会社 |
| ■ アリアケジャパン株式会社 | ■ 小浜海産物株式会社 | ■ 株式会社クレオ | ■ 株式会社資生堂 |
| ■ アルフレッサ ホールディングス株式会社 | ■ オハヨー乳業株式会社 | ■ KDDI株式会社 | ■ 信濃高原食品株式会社 |
| ■ 株式会社アルマード | ■ オムロンソーシアルソリューションズ株式会社 | ■ 月桂冠株式会社 | ■ シマダヤ株式会社 |
| ■ アヲハタ株式会社 | ■ 株式会社オリエンタルランド | ■ ケバツク州政府 | ■ 清水物産株式会社 |
| ■ イオン株式会社 | ■ オリエンタル酵母工業株式会社 | ■ ケンコーマヨネーズ株式会社 | ■ 株式会社シモジマ |
| ■ イオントップバリュ株式会社 | ■ 株式会社オリジン | ■ 株式会社湖池屋 | ■ シャープ株式会社 |
| ■ 池島フーズ株式会社 | ■ 株式会社カーブスジャパン | ■ 小岩井乳業株式会社 | ■ ジャルロイアルケータリング株式会社 |
| ■ 池田物産株式会社 | ■ 花王株式会社 | ■ 株式会社合食 | ■ 株式会社シュガーレディ化粧品 |
| ■ 株式会社石川酒造場 | ■ 株式会社果香 | ■ 厚生労働省 | ■ 株式会社熱と燐 |
| ■ 株式会社石切山俊常商店 | ■ カゴメ株式会社 | ■ 株式会社神戸風月堂 | ■ 株式会社聚楽 |
| ■ 株式会社伊豆フェルメンテ | ■ 菓子工房KIQCHI | ■ 株式会社神戸物産 | ■ ジョア製菓株式会社 |
| ■ 株式会社伊勢惣 | ■ 春日井製菓販売株式会社 | ■ 株式会社神戸屋 | ■ 株式会社ジョイアス・フーズ |
| ■ イセデリカ株式会社 | ■ 株式会社膳本研二商店 | ■ 光和デリカ株式会社 | ■ 株式会社ジョイフル |
| ■ イタリア大使館 | ■ 株式会社かとう製菓 | ■ コーシン乳業株式会社 | ■ 正栄食品工業株式会社 |
| ■ 一番食品株式会社 | ■ 株式会社加藤美峰園本舗 | ■ 株式会社コープデリフーズ | ■ 株式会社松栄堂 |
| ■ 株式会社吉番屋 | ■ 株式会社加藤洋行 | ■ コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 | ■ 正田醤油株式会社 |
| ■ イチキ株式会社 | ■ 株式会社金谷酒店 | ■ 国分グループ本社株式会社 | ■ 昭和産業株式会社 |
| ■ 一正蒲鉾株式会社 | ■ カネカ食品株式会社 | ■ 株式会社ココプラス | ■ 株式会社食研 |
| ■ 株式会社伊藤園 | ■ かねて株式会社 | ■ 小島屋乳業製菓株式会社 | ■ 株式会社食彩工房 |
| ■ 井藤漢方製菓株式会社 | ■ 曲バ高橋水産株式会社 | ■ コスタリカ大使館 | ■ 株式会社シヨクリュー |
| ■ イトウ製菓株式会社 | ■ 株式会社かね善 | ■ コストコホールセールジャパン株式会社 | ■ 株式会社白子 |
| ■ 伊藤忠商事株式会社 | ■ カネテツデリカフーズ株式会社 | ■ コスモフーズ株式会社 | ■ 次郎インターナショナル株式会社 |
| ■ 伊藤忠食品株式会社 | ■ カネハツ食品株式会社 | ■ コスモヘルス株式会社 | ■ 株式会社信栄食品 |
| ■ 株式会社伊藤農園 | ■ 兼松株式会社 | ■ 株式会社小善本店 | ■ 信州ハム株式会社 |
| ■ 伊藤ハム米久ホールディングス株式会社 | ■ カバヤ食品株式会社 | ■ こだま食品株式会社 | ■ 株式会社新宿高野 |
| ■ いなば食品株式会社 | ■ 上高地みそ株式会社 | ■ Godiva Japan株式会社 | ■ 株式会社新丸正 |
| ■ 茨城県庁 | ■ カルビー株式会社 | ■ 壽食品工業株式会社 | ■ 株式会社新進 |
| ■ 茨城乳業株式会社 | ■ 株式会社川島屋 | ■ 寿本舗株式会社 | ■ 株式会社スーパーアルプス |
| ■ いばらく乳業株式会社 | ■ 川商フーズ株式会社 | ■ 小畑食品株式会社 | ■ スーパーサンジ株式会社 |
| ■ 井村屋グループ株式会社 | ■ 川光商事株式会社 | ■ 小林桂株式会社 | ■ 株式会社すかいらくホールディングス |
| ■ 岩下食品株式会社 | ■ 株式会社神田精養軒 | ■ 株式会社小林甚製麺 | ■ 株式会社スギ薬局 |
| ■ 岩田醸造株式会社 | ■ 神田物産株式会社 | ■ 小林生麺株式会社 | ■ 株式会社スギヨ |
| ■ 岩塚製菓株式会社 | ■ 関東穀粉株式会社 | ■ 小林製菓株式会社 | ■ スターゼン株式会社 |
| ■ 株式会社印南食品 | ■ 関東砂糖株式会社 | ■ 株式会社駒形どぜう | ■ スターバックスコーヒージャパン株式会社 |
| ■ Wismettac フーズ株式会社 | ■ 関東バック株式会社 | ■ 五洋食品産業株式会社 | ■ スミダ飲料株式会社 |
| ■ 株式会社上野風月堂 | ■ 株式会社菅野製麺所 | ■ コロニアコーヒー生産者連合会 | ■ 住友商事株式会社 |
| ■ 株式会社上野糧食製粉所 | ■ 関門穀穀商事株式会社 | ■ コンタツ株式会社 | ■ スロヴェニア共和国大使館 |
| ■ 内堀醸造株式会社 | ■ カンロ株式会社 | ■ 株式会社ゴンチャ ジャパン | ■ 生活クラブ事業連合生活協同組合連合会 |
| ■ UMAMI UNITED JAPAN株式会社 | ■ キーコーヒー株式会社 | ■ コンフェックス株式会社 | ■ 株式会社生活の木 |
| ■ 株式会社ウメケン | ■ 菊水酒造株式会社 | ■ 株式会社KOMPEITO | ■ 株式会社盛香堂石田商店 |
| ■ 株式会社梅の花 | ■ 菊正宗酒造株式会社 | ■ 株式会社サーフビバレッジ | ■ 株式会社セイコーマート |
| ■ 梅乃宿酒造株式会社 | ■ KISCO株式会社 | ■ 株式会社サイゼリヤ | ■ セイショウフーズ株式会社 |
| ■ ウンロク株式会社 | ■ キッコーマン株式会社 | ■ 在日ベール大使館商務 | ■ 株式会社セイメイ |
| ■ エア・ウォーターアグリ&フーズ株式会社 | ■ 木戸食品株式会社 | ■ 蔵王米菓株式会社 | ■ 株式会社セブン&アイ・ホールディングス |
| ■ 株式会社ANAケータリングサービス | ■ キノエネ醤油株式会社 | ■ 栄香料株式会社 | ■ ゼリアヘルスウェイ株式会社 |
| ■ 株式会社永廣堂本店 | ■ 株式会社紀ノ國屋 | ■ 栄屋乳業株式会社 | ■ 全国農業協同組合連合会 (JA) |
| ■ 株式会社栄太樓本舗 | ■ 株式会社きのこランド | ■ 株式会社サカガミ | ■ 株式会社扇巻本舗 |

株式会社ゼンショーホールディングス	常盤薬品工業株式会社	株式会社浜乙女	マンズワイン株式会社
全日空商事株式会社	栃木県産業技術センター	バリーカレボージャパン株式会社	万田発酵株式会社
全酪フーズ株式会社	鳥取県庁	株式会社バルコ	株式会社マンナンライフ
株式会社爽健亭	株式会社ドトールコーヒー	バルシステム生活協同組合連合会	三島食品株式会社
双日株式会社	土肥製菓店	パレスホテル	三田飲料株式会社
象印マホービン株式会社	株式会社富岡食品	阪急阪神ホールディングス株式会社	みたけ食品工業株式会社
株式会社創風土	株式会社ドミノ・ピザジャパン	株式会社万城食品	道本食品株式会社
株式会社創味食品	トモエ乳業株式会社	B-Rサーティワンアイスクリーム株式会社	三井物産アグリフーズ株式会社
ソーダニッカ株式会社	株式会社友樹飲料	株式会社BMLフード・サイエンス	三井物産株式会社
株式会社そごう・西武	株式会社トリイパン粉	東日本銀行	株式会社ミツカン
曾田香料株式会社	有限会社ドリームズファーム	株式会社東日本ソルト	株式会社ミツハシ
ソントン食品株式会社	鳥越製粉株式会社	ヒガシマル醤油株式会社	三菱商事株式会社
タイ国大使館	株式会社トリドールホールディングス	ひかり味噌株式会社	三菱電機株式会社
第一三共ヘルスケア株式会社	株式会社ドンク	ヒゲタ醤油株式会社	南アフリカ共和国大使館
第一製パン株式会社	株式会社トンボ飲料	株式会社日高フレッシュ	南日本ハム株式会社
大栄フーズ株式会社	株式会社ドンレミー	一般社団法人日本美腸協会	株式会社みまつ食品
太子食品工業株式会社	長崎県庁	日の本穀粉株式会社	宮崎県庁
大正製薬株式会社	中沢乳業株式会社	株式会社平野屋	宮島醤油株式会社
Tyson's & Company	中島水産株式会社	ヒルトンホテル	明星食品株式会社
株式会社ダイチクフーズ	株式会社永谷園	広松久水産株式会社	株式会社みよし堂
大東力カオ株式会社	株式会社中村屋	備後漬物株式会社	株式会社ミルボン
大東食研株式会社	中利伍詰株式会社	株式会社ファーマインド	株式会社武蔵野フーズ
グایدードリンク株式会社	名古屋製酪株式会社	株式会社ファーマフーズ	株式会社武蔵野ホールディングス
タイハイ株式会社	株式会社なだ万	株式会社ファンケル	株式会社明治産
大鵬薬品工業株式会社	株式会社ナックス	フィード・ワン株式会社	明治チューインガム株式会社
株式会社大丸松坂屋百貨店	株式会社なとり	福岡県庁	明治ホールディングス株式会社
大洋エアーランドエフ株式会社	株式会社ナルミヤ	福岡ハム株式会社	株式会社明治屋
株式会社タカキベーカーリー	西オーストラリア州政府	株式会社ふくや	名糖産業株式会社
高砂香料工業株式会社	株式会社にしき食品	株式会社ふく家	株式会社メリーチョコレートカムパニー
高砂スバイス株式会社	西酒造株式会社	福山醸造株式会社	株式会社桃屋
タカナシ乳業株式会社	日仏商事株式会社	フジッコ株式会社	モランボン株式会社
タカノフーズ株式会社	株式会社ニチレイ	フジパン株式会社	森永乳業株式会社
高山麵業株式会社	株式会社ニチレイフーズ	富士パン粉工業株式会社	森乳業株式会社
株式会社タカヨシ	株式会社ニチレイフレッシュ	フジフレッシュフーズ株式会社	守山乳業株式会社
宝醤油株式会社	日興フーズ株式会社	株式会社不二家	森六株式会社
タカラ食品工業株式会社	日穀製粉株式会社	株式会社物産フードサービス	株式会社モンテール
滝沢ハム株式会社	日清医療食品株式会社	ブライムデリカ株式会社	モンデ酒造株式会社
株式会社武生製麺	日清オイリオグループ株式会社	株式会社フリーデン	株式会社ヤオコー
株式会社田子の月	日清商事株式会社	プリマハム株式会社	株式会社ヤクルト本社
株式会社ダスキン	日清食品ホールディングス株式会社	株式会社フルツタフルツタ	ヤスマ株式会社
多田製粉株式会社	日清製粉株式会社	ブルドックソース株式会社	ハッポ乳業株式会社
田中製粉株式会社	株式会社日清製粉ウェルナ	株式会社ブルボン	ヤマエ久野株式会社
タマノイ酢株式会社	日清ヨーク株式会社	古谷乳業株式会社	株式会社山形屋海苔店
玉の肌株式会社	株式会社ニッスイ	株式会社ブレナス	ヤマキ株式会社
タムラデリカ株式会社	日世株式会社	プレミアムチエイジング株式会社	山崎製パン株式会社
株式会社タムラ食品	株式会社ニッセン	株式会社ベシア	ヤマサ醤油株式会社
株式会社たけらみ	日東富士製粉株式会社	ベースフード株式会社	株式会社ヤマダフーズ
チェスコ株式会社	株式会社ニッポン	株式会社ベルク	株式会社山田養蜂場本社
チチヤス株式会社	日本ケミファ株式会社	ベル食品工業株式会社	山忠食品工業株式会社
ちば醤油株式会社	株式会社日本デリカサービス	株式会社宝幸	山忠食品工業株式会社
千葉製粉株式会社	日本ハム株式会社	株式会社豊彩	株式会社山星屋
中央魚類株式会社	日本ルナ株式会社	株式会社ホームデリカ	山本漢方製薬株式会社
中国大使館	ニベア花王株式会社	株式会社ポーラ	ヤマモリ株式会社
駐日トルコ共和国大使館	日本エアーポートデリカ株式会社	株式会社ポーラ	株式会社ヤオイサンフーズ
株式会社鏡子丸	株式会社日本海水	北辰商事株式会社	ヤエガキ酒造株式会社
株式会社鏡子屋	日本海味噌醤油株式会社	ホクレン農業協同組合連合会	ユアサ・フナシヨク株式会社
月島食品工業株式会社	日本ケロッグ合同会社	株式会社北海道アイスLab.	ユウキ食品株式会社
株式会社つくば食品	日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社	株式会社ホテイフーズコーポレーション	株式会社ユウグレナ
筑波乳業株式会社	日本食研ホールディングス株式会社	ホテルグランパッハ東京銀座	UCC上島珈琲株式会社
株式会社ツムラ	日本生活協同組合連合会	株式会社ポプラ	雪印メグミルク株式会社
株式会社ツルハホールディングス	日本チョコレート工業協同組合	株式会社ポプラマーマ	株式会社ユニカフェ
株式会社つる平	日本デルモンテ株式会社	ホリカフーズ株式会社	ユニ・チャーム株式会社
株式会社帝国ホテル	日本メナード化粧品株式会社	株式会社堀川	株式会社ユニバー
帝人ファーマ株式会社	株式会社日本薬師堂	株式会社ボンパドウルアソシエ	株式会社ユニマツライフ
株式会社ティップネス	日本酪農協同株式会社	株式会社松風屋	株式会社夢夢耕望
株式会社デイリーはやしや	日本緑茶センター株式会社	株式会社マックス食品工業	養命酒造株式会社
テールマーク株式会社	株式会社人形町今半	マリンフーズ株式会社	横井醸造工業株式会社
株式会社デザートプラン	株式会社にんべん	マリンフード株式会社	吉乃友酒造有限公司
寺本製菓材料株式会社	ネイチャーライフ株式会社	株式会社マルイ	株式会社吉野家ホールディングス
デリア食品株式会社	ネクストミーツ株式会社	株式会社丸井スズキ	株式会社ヨシムラ・フード・ホールディングス
株式会社デリカ	農林水産省	株式会社MARUEIグループ	株式会社ヨックモック
株式会社デリコ	株式会社ノエビア	マルエ醤油株式会社	よつ葉乳業株式会社
株式会社テルヴィス	ノーベル製菓株式会社	株式会社マルエツ	米久かがやき株式会社
株式会社デルソーレ	ノザキ製菓株式会社	まるか食品株式会社	米久デリカフーズ株式会社
株式会社デルタインターナショナル	ハーゲンダッツジャパン株式会社	株式会社丸久	ライオン株式会社
株式会社天真堂	株式会社ハートランド	丸源飲料工業株式会社	株式会社ライフコーポレーション
天長食品工業株式会社	株式会社パールエース	株式会社丸越醸造	株式会社利久
株式会社テンヨ武田	ハイスキー食品工業株式会社	マルコメ株式会社	リプトン・ティーアンドインフュージョン・
株式会社でん六	ハウスギャバン株式会社	株式会社丸善	ジャパン株式会社
株式会社土井志ば漬本舗	ハウス食品グループ本社株式会社	丸大食品株式会社	リボン食品株式会社
東海製粉株式会社	白元アース株式会社	株式会社マルハチ	株式会社龍角散
株式会社東京風月堂	株式会社はくばく	マルハニチロ株式会社	株式会社良品計画
株式会社東ハト	はごろもフーズ株式会社	マルハニチロ畜産株式会社	LECOジャパン合同会社
東洋水産株式会社	パシフィック洋行株式会社	丸紅株式会社	株式会社ローソン
東洋ライス株式会社	ハチ食品株式会社	丸紅食料株式会社	ロート製菓株式会社
東洋冷蔵株式会社	八戸伍詰株式会社	株式会社マルマサフード	株式会社ロック・フィールド
トース株式会社	八海醸造株式会社	丸美屋食品工業株式会社	六甲バター株式会社
トオカツフーズ株式会社	ハナマルキ株式会社	株式会社マルモ青木味噌醤油醸造場	株式会社ロッテホールディングス
ドーバー酒造株式会社	株式会社花野果	株式会社丸山製麺	株式会社ロフト
株式会社ドール	はなうお食品株式会社	丸和油脂株式会社	わらべや日洋ホールディング株式会社
株式会社十勝大福本舗	株式会社バネックス	萬寿企業株式会社	

充実した来場誘致活動

➡より多くの来場者を貴社ブースに呼び込むための4つのポイント!

1. 展示会開催告知(DM)案内状を無料で提供

開催内容が掲載された開催告知(DM)招待券を無料でご提供いたします。貴社よりお客様へご送付することで、貴社ブースやプレゼンテーションへの来場を促すことができます。主催者からも、全国の企業や各国大使館、行政機関、関連団体へ発送しております。



2. 出展者プレゼンテーションの利用でより効果的にPR

多種多様な来場者が訪れる展示会場内に、プレゼンテーション会場を設置します。市場ニーズを反映させたテーマの特別セッションも多数用意し、目的に合わせた来場者を誘致します。多くの集客が見込まれ、貴社製品や技術をより効果的にPRが可能です。



3. 出展品目のブランディングを高めるために<食品化学新聞社発行媒体への掲載>

1964年に創刊以来食品業界で広く支持されている、食品添加物・素材から健康食品原料までを網羅した食品原料の専門紙「食品化学新聞」をはじめ、月刊誌「月刊フードケミカル」、「FOOD STYLE21」など業界の最新情報を発信する食品化学新聞社の紙・誌面で特集を企画し出展者・製品のプロモーションを行うなど、全面的にバックアップします。



4. 公式サイトでの出展者情報PR

➡公式HP内の専用ページ(URL)で各社の出展製品をPRし、各社のHP、メルマガにも告知ができます。

出展者情報ページ

- ①出展者ページでは、出展者情報登録ページの該当枠にご記入いただけますと無料で掲載いたします。資料や動画を掲示することも可能です。
 - ②最も多く閲覧されるTOPページ(ifia/HFE eye)上にもランダムで6社の情報が表示されます。
 - ③アポイント機能をご活用いただければ、来場者は開催期間前から直接担当者との相談ができ、会場内での商談時間の短縮につながります。
- ※出展者は無料でHPに掲載いただけます(掲載期間は2026年11月未まで)



用途別分類カテゴリ

- ①出展者情報登録ページから10部材に分かれたカテゴリごとに使用できる貴社製品名と説明文をご登録していただく事で、会期前から対象ターゲット来場者にPRができます。
- ②公式HPの出展者情報一覧から表示され、会期前から訪問者の増加も見込めるので、情報を多く入力することをオススメします。
- ③開催前に新聞や雑誌などの媒体と連動し、一覧をご紹介します。

出展社を用途別カテゴリで探す>

- 製菓・製パン・製麺
- 飲料デザート
- 水産・食肉製品
- 中食・外食・宅配
- 受託加工
- 冷凍食品
- 食品安全・品質管理
- 健康機能性原料
- スポーツニュートリション
- 介護・高齢者食

※2025年実績

**WEBサイトの出展者キーワード検索から、来場者が求めている素材を
よりの確に、企業名、原材料名などを検索することができます。**

🍴 アワードエントリー＜出展料金に含む＞

➡会場をまわった来場者が最も魅力的な製品やSDGsに貢献できるサービスに投票し、**ifia/HFE JAPAN アワード受賞製品を決定します。**

1. アワードの種類

「製品力賞」、「SDGs賞」、「技術賞」、「ベストPR賞」など、来場者のアンケート投票を集計して受賞が決まるifia/HFE JAPANアワードがあります。

2. 公式サイトで「わが社の製品力/SDGs」としてPR

公式HPの出展者情報登録ページから「わが社の製品力」、「わが社のSDGs」をご入力いただきますと、自動的にアワード賞にエントリーされます。それに併せて弊社媒体でもご紹介させていただきます。



※登録したノミネート企業から「製品力賞」と「SDGs賞」は選考されます。

4. ブース掲示用の製品力シール、SDGsシール

製品力シール、SDGsシールを1枚ずつご提供。PRしたい展示物に貼って来場者にアピールできます。



製品力シール

展示品目のうち、来場者に最もアピールしたい製品（製品力賞の候補）に貼り、来場者の注目度を高めています。



SDGsシール

世界共通の17の目標に向け、製品・技術に貢献できる展示品目に貼付し、来場者に貴社の取り組みを分かりやすくご案内出来ます。

3. 受賞告知（会期最終日と会期後）

会期最終日に受賞した出展ブース前には立て看板を置き、表彰します。会期後も新聞で受賞企業が告知されます。



5. アワード景品でPR

来場者アンケートを誘致するために出展者から提供いただいたアワード景品をアワード投票者に提供します。出展ブース以外でもアピールが可能です。



🍴 出展者向け来場者データ獲得サービス

➡来場者証のQRコードから来場状況を把握し、分析、管理する「来場者データ取得サービス」です。

①スマホ「Quick lead(クイックリード)」

※来場登録者のデータはリアルタイムに取得

基本利用料金： **¥49,500**

追加アカウント： **¥22,000**

※機材(スマホ)・通信環境(ネット回線)は自社でご用意



②「ハンディシステム」

※来場登録者のデータは翌週木曜日に取得

基本利用料金： **¥49,500**

追加のハンディQRコードリーダー： **¥22,000**

※機材(ハンディQRコードリーダー)は1台貸出し



入場証のQRコードにて来場状況の把握と分析(業種区分etc.)・管理ができます。

【問合せ先】SOU グローバル&コミュニケーション(株)
Peak1 事業本部 来場者データサービス係
Tel:03-5577-7871 E-mail:ifia_exhibitor@f-vr.jp

料金等の詳細は



をご覧ください

1. 会期

2026年5月27日(水)～5月29日(金) 10:00～17:00

ただし、会場の都合及び天変地変、疫病及び疫病の蔓延に関する行政等の指示、交通機関の障害、ストライキその他やむを得ない事情により変更または中止する場合があります。

2. 会場

東京ビッグサイト 西ホール1・2/会議棟

〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1

3. 主催

【主催】株式会社食品化学新聞社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-8 昭文館ビル2F

TEL:03-3238-7520 (ifia/HFE JAPAN事務局) / FAX:03-3238-7898

4. 出展料金

◆スペース小間 ¥462,000(税込)/1小間・9㎡

※壁面パネル等の基礎装飾は含まれません。

※幹線工事費・電気使用料金は含まれません。

◆パッケージ小間 ¥605,000(税込)/1小間・9㎡(基本装飾込み)

料金に含まれるもの(1小間当たり):壁面、和英社名板(1枚)、カーペット、受付カウンター1台、パイプ椅子2脚、スポットライト3灯、800Wコンセント1ヶ、ゴミ箱1ヶ、責名受け1ヶ、期間中の小間内清掃

※電気使用料金(1kw)が含まれます。

◆角小間料金 1角につき ¥22,000(税込)増し

◆ミニブース ¥264,000(税込)/1ブース・4㎡(パネル用壁面+展示台)

料金に含まれるもの:壁面、和文社名板(1枚)、システム台1台、パイプ椅子1脚、800Wコンセント1ヶ、期間中のミニブース内清掃

※電気使用料金(1kw)が含まれます。

◎装飾オプションについては出展案内をご参照下さい。

5. プレゼンテーション料

◆出展者プレゼンテーション ¥41,800(税込)/1セッション(15分)

料金に含まれるもの:プロジェクター、スクリーン、PC、ポインター、マイクの使用

会場:展示会場内 60席(予定)

*日時割当は事務局にて調整させていただきます。申込書受領後の参加取消の場合は、全額を取消料として申し受けますのでご了承ください。

*連続で行う場合は、4セッション(60分)を上限とさせていただきます。

*受付でお預かりした聴講者情報につきましてはプレゼン終了後に演者にお渡しいたします。

*聴講者情報は各企業の個人情報取扱方針の下、適切に管理してください。

6. 出展申込み

(A) 申込み期間:2026年1月30日(金)まで

出展申込期間中であっても、申込み小間数が予定小間数に達した場合は、申込みを締切の場合がございます。

(B) 申込み方法

本出展規定の内容をご確認・ご了承いただきました上、ifia公式ホームページからアクセスし、出展登録フォームよりお申込みください。なお出展申込は、出展者において正当な権限ある者によって登録されたものとみなします。

(C) 申込み小間位置

小間位置につきましては、申込みの順を考慮し、各出展者のご希望の位置を仮決定させていただきますが、会場の都合や企画内容あるいは出展申込の状況によって、事務局側で会場レイアウトを調整することがございますので、最終レイアウト決定時に出展者に小間位置の移動をお願いすることがあります。

(D) 申込みの決定

事務局が出展申込を受領したと同時に効力が発生します。なお主催者は、出展の申込みが適当でないと判断した場合に出展をお断りする場合があります。また、申込受領時に判明していなかった事実が事後に判明し、出展の申込みが適当でないと判断される場合にも、遡って出展を取り消すことがあります。

(E) 申込みにかかる情報の取り扱い

出展申込みに際し、出展者が主催者に提供した情報は、原則として、主催者が本展を円滑に運営するため、及び次年度以降の本展の開催案内等を行う目的のみにより使用いたします。

(F) 出展者における情報の取り扱い

出展者が、各小間内又はプレゼンテーションの機会に取得した情報は、出展者の責任において管理するものとし、主催者は、かかる管理を怠ったことに基づく損害及びこれに関連する一切の損害について、責任を負いません。

7. 出展料金支払いスケジュール

・1回目支払期日:出展申込みの翌月末まで/

出展料金の50%

・2回目支払期日:2026年3月31日(火)開催前々月末/

出展料金残金全額(出展料金の50%)

*早割・超早割適用の場合、2回目支払期日は2025年12月31日(水)となります。

*申込受領確認後1週間以内に請求書を発行いたします。同書に記載された期日が「1回目支払期日」となります。

◆出展申込みの時期により、1回目支払期日が、2回目支払期日以降の日となってしまう場合、出展料金全額をお支払いください。

◆指定口座へのお振込をお願いします。手形によるお支払は、お受けできませんのでご了承ください。

◆振込手数料は、申込み者負担とさせていただきます。

8. 出展申込後の変更・取消

出展者が、出展申込みを終えた後、出展内容を変更する場合、上記4及び5記載の各料金をもとに、その差額を請求させていただきます。ただし、主催者が、変更箇所が軽微なものであると認めた場合には、協議を行う場合がございます。

(1) 出展者が、出展申込みを終えた後、自己の都合で出展を取消する場合、次のとおり取消料を申し受けます。

① 申込日から開催日の6カ月前まで 出展料の15%

② 開催日の6カ月前以降2カ月前以前 出展料の50%

③ 開催日の2カ月前以降 出展料の全額

※なお、上記①・②・③の該当判断は、出展者からの出展取消の書面による意思表示を、主催者が受領した時点をもって判断するものとします。

(2) 小間種類をパッケージ小間からスペース小間へ変更した場合、次のとおり取消料を申し受けます。

① 開催日の4カ月前まで 取消料が発生しない

② 4カ月前から2回目支払い期日までの間 差額の50%

③ 2回目支払い期日以降 差額全額

9. スペースの転貸等の禁止

出展者は、主催者から割り当てられた小間を主催者の承諾なしに転貸、交換、譲渡、又は第三者のために担保に供することはできません。かかる行為が判明した場合には、主催者は、当該出展者及び出展者から権利を譲り受けた者の出展を取り消すことができ、取消時点において支払済みの出展料は返還いたしません。

10. 共同出展の取扱い

2者以上の出展者が共同で出展を申込みことができます。この場合は、1者が代表して出展を申込み、出展料の支払等請求手続きを行ってください。ただし展示会としては共同出展者全者を出展者とするので、チラシ、ウェブなどの出展者紹介は全ての企業、団体が個別に行うことができます。詳細については、事務局までご相談ください。

11. 搬入と搬出

- (A) 展示物の会場への搬入期間及び搬出期間などについては、後日、主催者から「展示規則・運営要領」により通知します。
- (B) 会期中は、主催者の承認なしに出展者が小間内装飾や大型展示物の搬入及び搬出を行うことはできません。
- (C) 小間内の設備は、開催初日午前10時までに整備し展示を完了してください。空箱・残材等は同時に撤去してください。
- (D) 出展者は、出品品の撤去及び小間内の原状回復を開催最終日の午後9時までに完了してください。同期日を過ぎて、小間内及び割当てられた保管場所等に残置された動産等については、出展者が所有権を放棄したものとみなし、主催者が撤去いたします。この場合、撤去にあたり費用が生じた場合には、当該出展者のご負担となり、当該費用は、主催者又は主催者が撤去を依頼した業者により見積もられた金額となります。

12. 印刷物と宣伝行為

- (A) 主催者は本展において、出展者が作成・持参する印刷物以外の印刷物について、著作権を有します。
- (B) 主催者は、印刷物の作成にあたり十分留意しますが、掲載情報に誤りや脱落等があった場合は、別途手段での訂正の努力をします。
- (C) 出展者がカタログ等の印刷物を配布、設置、展示する場合は、各出展者が割り当てられた小間内において行うものとし、原則的に他の場所においてこれを行うことはできません。その他の販促、宣伝などについても割り当てられた小間内で実施し、他の場所で行うことはできません。なお、出展者プレゼンテーション、セミナー、企画コーナーなどにおいては主催者の判断により配布・設置が可能な場合があります。主催者に別途お問合せ下さい。
- (D) 出展者が本展に印刷物を持参して配布、設置、展示を行う場合、出展者は、当該印刷物において、他者の知的財産権その他の権利を侵害しないよう十分に注意する義務を負います。なお、主催者は、出展者が本展に持参して配布、設置、展示を行った印刷物が、他者の権利を侵害した場合、その損害を賠償する責任を一切負いません。
- (E) 出展者は、主催者が本展のために行う印刷物の配布、展示について、知的財産権、肖像権、商標権その他の権利を行使しないことを約束します。ただし、主催者が、本展を開催、運営するために利用したものでない場合は、この限りではありません。
- (F) 本展示会主旨と直接関係のない印刷物を配布・宣伝を行うことはできません。

13. 会期中の安全と補償

- (A) 主催者は、会期中の来場者及び出展者の安全を第一に考え、展示会の中止を含む適切な処置を行うことができます。会期中中に安全上の理由からやむをえず中止する際には出展料の返却はいたしません。
- (B) 出展者及びその代理者が他社の小間や主催者の設備、又は展示会場の設備及び人身等に損害を与えた場合は、その補償は出展者の責任において行うものとし、主催者は一切責任を負いません。

14. 出品品の管理と免責

主催者は準備から撤去までの全期間を通じ、警備保障会社と契約して会場の管理にあたりますが、展示品の損害、滅失、盗難に関する責任は負いませんので各出展者で管理願います。

15. 保険

- (A) 出展者は、会場への物品搬入開始から撤去終了までの期間、必要と思われるものについて各自各種の保険に加入してください。

- (B) 主催者は展示会開催全体の運営にあたり、不測の事故、傷病などに対応した保険に加入いたしますが、保険契約上、保険対応可能な保険事故は限られておりますので、出展者が第三者に対して賠償責任を負う場合等については主催者側の保険で対応が不可能になります。出展者におかれましては、(A)記載の、各種保険への加入をお願いいたします。

16. 試飲・試食

出展者が試飲・試食を展示期間中に行う場合は、事前に以下の届出、準備を行い、各々提出することが必要となります。かかる行為を怠った場合には、事務局側より、展示の一部又は全部を中止とさせていただく場合がございます。

- ①江東区保健所への相談
- ②主催者への届出
- ③自社ブース内での手洗い場の設置又は共同手洗い場使用の申し込み
- ④江東区保健所への届出

17. 出展者による違反行為等

- (A) 出展者が「展示規則・運営要領」の規定等に違反した場合は、主催者は、その出展者の出展をお断りし、出展者の出展申込を一方的に取り消すことがあります。この場合、出展者が確保していた展示スペースは主催者が処分することができます。また、出展料については返却する義務を負いません。
- (B) 出展者が「装飾規定」に違反した場合は、速やかに修正をしていただきます。また、その修正作業に伴い発生した費用については、各出展者にてご負担いただきます。

18. 展示会の中止等

- (A) 天変地変、疫病及び疫病の蔓延に対する行政等の指示、交通機関の障害、ストライキ、戦争、内乱、テロその他主催者の責めによらない事情で展示会が開催できない時は、主催者は展示会を中止することができます。ただし、主催者は出展者の負担を抑えるために、中止決定の判断を出来る限り早く行うよう情報収集などに努めます。

- (B) (A)に定める事由によって、展示会が中止となった場合、各出展者の出展料については、各出展者の出展料の総額に下記割合を乗じた金額を各出展者に返却いたします。

開催日1ヵ月前以前 出展料総額の60%

開催日1ヵ月前～2週間前 出展料総額の40%

開催日2週間前～開催期日 出展料総額の0%

※開催期日に近づくにつれ、開催のための経費等を支出していることから、上記のとおりといたしております。予めご了承ください。

19. カスタマーハラスメントならびに迷惑行為への対応

主催者は来場者登録及び展示会への入場が適切に行われるよう管理いたしますが、来場者により下記のような行為が行われた場合は、当該来場者及びその関係者に対し、展示会場からの退場、また、再入場及び次年度以降の来場を禁止し、損害が生じた場合にはその賠償を求め、その他にも必要な措置を講じます。出展者は下記のような行為を確認した場合は該当者の氏名、所属を確認し巡回中のスタッフ又は事務局に申し出て下さい。

- ・大声で威嚇する行為、怒鳴りつける行為
- ・展示物を破損する行為
- ・展示内容や対応について過度な謝罪を要求する行為・展示内容と関係しない質問・意見や不条理なクレームを入れる行為
- ・その他、展示担当者に不快、恐怖を与える、又は出展を妨害する行為

20. その他

- (A) 会期中間中は展示に集中し、準備、撤去は定められた時間に行ってください。
- (B) 展示品や小間の保守及び清掃は、出展者の責任で行ってください。
- (C) 小間内又はプレゼンテーションにおける、展示品の撮影、写生、動画の撮影、録音等の可否の許可は、当該出展者の責任で行ってください。
- (D) 主催者と出展者、来場者、関係者との間で解決できない事項が発生した場合、主催者所在地の裁判所に裁定を委ねる場合があります。
- (E) 展示会の運営詳細は後日発行される「展示規則・運営要項」及び出展者説明会によってお知らせします。

2026年主催者企画エリア/特別企画

ifia JAPAN 2026 (アイフィアジャパン)

食品添加物、食品原料、その他食品加工にかかわる多くの企業・団体の展示とセミナーにより、加工食品のおいしさ、安全、安定供給を目指す技術者に役立つ情報を発信します。

●主なターゲット層



食の安全・科学エリア

長年継続的に展開してきた本エリア、近年では、省力・省スペース・低コストを実現するための手段を模索する企業も増えています。食の安全確保と安心できる品質の製品づくりを科学的にサポートする測定装置、検査・分析技術、受託サービスの企業、また関連する行政機関・団体・学会などを網羅し展開します。

●主な出展分野

食品検査:微生物検査、アレルギー検査・対策、食品分析・検査受託、異物検査・混入対策

食品分析:カビ毒分析、栄養成分分析、農薬分析、食品分析・検査受託

衛生管理・対策:サニテーション、保存料、日持向上剤、食品安全システム認証・支援、トレーサビリティ、フードセーフティカルチャー、手洗い関連機器・資材、抗菌・除菌関連製品、空気感染対策、施設衛生関連資材

その他:輸入輸出コンサルティング、ゲノム編集・遺伝子組み換え etc.

<出展特典>

エリア内特設ステージにて、関連団体・学会を中心とした著名な講師による基調講演(30分)の後に、企業講演枠(15分)を実施、熱気あふれるセッションに!セッション後に各ブースに来場者が流れ、より効率的な商談が可能!

※聴講者データは翌週セッションごとでお渡します。

※実施予定のセッション:検査・分析関連、HACCP・衛生管理、安全性評価・精度管理、リスクコミュニケーション、食品のロングライフ etc.

※パッケージ小間、ミニブースの社名板、カーペット色はピンクとなります。



おいしさ探求エリア

おいしさは味、香り、テクスチャー、見た目、咀嚼音などの要素が総合的に作用しますが、パッケージや器の色、手触りなどの環境も関係してきます。減塩や介護・高齢者食、カロリーカットなど様々なニーズに応じた食品開発には、おいしさの数値化がキーとなります。本エリアは、おいしさに関する分析やおいしさに寄与する関連資機材を集めて展開します。

●主な出展分野

官能分析・評価:おいしさに寄与する味・香り・テクスチャーの測定装置、AIシステム

品質確保:調理器具、容器・包材・パッケージ

その他:おいしさに役に立つ技術・資材 etc.

<出展特典>

おいしさの科学研究所の著名な講師の講演の後、15分間企業PRのプレゼンをご利用いただけます。

※聴講者データは翌週セッションごとでお渡します。

※パッケージ小間、ミニブースの社名板、カーペット色はイエローとなります。



機能性食品素材メーカーとそれを配合する技術を保持している企業が様々な提案を行います。それらに関わる健康・疾病予防系関連セミナーも含めた最新知見を発信する業界注目のB to B展示会です。

●主なターゲット層



♥ 機能性表示食品開発パビリオン

機能性表示食品制度は、2024年に大幅なルール改正が行われ、健康被害情報の報告義務化、GMPへの適合、表示方法の見直し、エビデンスの拡充などが法令化し、より安全性・信頼性の高い制度へと変化しています。各ルールは厳格化する一方、信頼性向上に伴い、将来のセルフメディケーションにおける疾病予防などへの貢献が見込まれており、より大きな市場が期待されています。また、地域の未利用資源を活用した食素材を機能性表示に対応化させる動きも各地で活発になっています。本パビリオンでは、機能性表示食品の開発・商品化を目指す事業者・自治体関係者が抱える疑問や課題を解決し、スムーズな商品企画・開発や品質管理に役立つ製品やサービスを見つける場として展開、最新の制度動向や関連団体の取り組みなども紹介していく予定です。

特設セッション会場で行政、専門家、業界団体等により「機能性表示食品」に関する最新の情報を発信するほか出展企業によるプレゼンテーションを実施。(1枠¥41,800)。

●主な出展分野

原料素材:機能性関与成分、関連成分

受託・分析:OEM/ODM、機能性関与成分の分析・評価関連機器、SR(研究レビュー)コンサルティング、CRO受託臨床試験機関、健康食品関連団体 etc.

<出展特典>

食品の健康機能に特化した専門誌「FoodStyle21」とタイアップし、各社のエビデンス・技術・サービスを掲載した小冊子を作製して配布。

※パッケージ小間、ミニブースの社名板、カーペット色は茶となります。



📌 腸内環境と健康エリア

ヒトの腸内に関する研究が盛んになり、乳酸菌やビフィズス菌など腸内細菌との関連が明らかになり、腸内環境改善の必要性が認知されるようになってきました。プロバイオ、プレバイオ双方の研究が進んでいることに加え、腸内環境を整えることで多様な健康作用が報告され始めています。そうした腸内環境を整える素材と、関連するセッションを組み合わせたエリアが登場します。来場者の新商品開発につなげるエリアとして展開していきます。また、特設セッション会場で専門家や業界団体などによる最新の情報を発信するほか、出展企業によるプレゼンテーションを実施(有料、1枠¥41,800)。

●主な出展分野

プロバイオ素材:乳酸菌、ビフィズス菌、その他プロバイオ素材

プレバイオ素材:水溶性食物繊維、短鎖脂肪酸、ポリフェノール、その他プレバイオ素材

その他:腸内細菌叢の分析機器、腸内細菌に関する受託試験

腸相関を持つ素材:脳腸相関、唾液腸相関、皮膚腸相関、筋腸相関、腸骨相関 etc.

New エリア!

<出展特典>

・雑誌FoodStyle21での関連特集で連動企画も実施! 2025年9月からFoodStyle21にて「腸内環境と健康」に関連する寄稿や話題を集めた連載が始まります。

・2026年4月号では特集「腸内環境と健康(仮)」を予定し、プロバイオ、プレバイオ素材取り扱い企業の素材一覧表を掲載するほか、最新の話題をまとめ、該当ページを別冊として2026年の展示会場で配布を予定しています。

※パッケージ小間、ミニブースの社名板、カーペット色は青緑となります。



Q ひらめき味わいストリート 想像できなくて、面白いもの！試食・試飲で来場者に製品の魅力を深く理解してもらう！

2025年に大好評を博したひらめき味わいストリートを、2026年も引き続き開催します。

本ストリートは、開催テーマの「ひらめき、見つけた！」に基づき、食品開発に革新をもたらすような素材や意外性のある原料などを、来場者に直接、出展製品の効果を実感していただくための試飲・試食に特化した企画です。

●主な出展分野

- ①製品カタログだけでは魅力がわかりにくい、食べて飲んでではじめて本当の魅力が伝わる原料・素材
- ②どんな味が想像できないけれど実は面白い製品
- ③試飲・試食で深く理解してもらう技術

- ✓ 風味UP！
- ✓ 減塩・減糖・減脂
- ✓ マスキング素材
- ✓ 代替素材
- ✓ 未利用資源
- ✓ 伝統食品の効用
- ✓ 食感改良
- ✓ おいしく機能性食材
- ✓ SDGs etc.



<出展特典>

- ・共同手洗い場を無料で利用できます。
(共同手洗い場、作業台、IHコンロ、試食用ゴミ箱含む)
- ・製品の特徴、レシピを紹介する小冊子を作成し、展示会場内で配布します。

☆コラボ企画「目指せ！New Products」第4弾

十文字学園女子大学食品開発学科×食品化学新聞社

本ストリート内で実施予定！出展製品を使用した商品を同学科で開発し、試食品を提供します。

特別なブース装飾で製品を紹介し、試飲試食を提供しやすい環境です！

産学官連携コーナー

日本各地には様々な食品原料・技術があり、そこからのセルフケアとしても活用され、その地域ならではの優れた機能性を持つ各地の素材や技術に注目が集まっています。本コーナーは、大学、企業、自治体が一堂に会し、新たな発想でビジネス展開に取り組める環境づくりを目指して、産学官連携事業により生み出された食品原料および健康機能素材の開発や製品をPRする場として展開します。

●主な出展分野

各地方行政、大学、研究機関、関連団体、およびこれらの機関と連携する企業

<出展特典>

コーナー内に専用のミニ口頭発表会場を設けますので、1ブース10分間の枠を無料でご利用いただけます。発表スケジュールはホームページや媒体でも紹介しますので、より多くの来場者に素材・技術のPRが可能となります。

※聴講者名刺は講演後、その場でお渡しします。

※社名板、カーペット色は紫となります。

ご出展について

小間位置の決定

小間位置については、以下を勘案のうえ、会場ゾーニング計画に沿って事務局で決定いたします。

- ①出展製品の 카테고리 (関連企画エリア)
- ②小間数
- ③申し込み順
- ④過去の実績(出展回数)
- ⑤小間内手洗い場の設置の有無
- ⑥その他各社の特記事項

⚠ 申し込み後の翌日よりキャンセル料が発生しますのでご注意ください。

お申し込み方法

別ページの『出展規約』をご確認の上、出展登録フォームよりお申し込みください。



ifia/HFE JAPAN 公式サイト

<https://www.ifiajapan.com/>

出展申込

2026年 1月 30日(金)まで

但し、小間が埋まり次第締め切らせて頂きます

早期申込割引実施中!!

10月31日(金)までに申込をされた場合、

小間料金 **5%割引適用**

※角小間料金と装飾オプションは含まれません

開催までのスケジュール

2026年1月30日(金)	出展申込締切
2026年2月12日(木)	出展者説明会
2026年3月より	各種申請書類の提出開始
2026年5月25日(月)~26日(火)	搬入・設営
2026年5月27日(水)~29日(金)	展示会会期 (29日 撤出・撤去)

《お問い合わせ先》

ifia/HFE JAPAN事務局 (食品化学新聞社内) 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-8 昭文館ビル

TEL: 03-3238-7520 / FAX: 03-3238-7898 / E-mail: ifia@foodchemicalnews.co.jp

主催: 食品化学新聞社は食品添加物・食品原料や健康機能性素材の最新情報を発信しております。